

2012年加藤会長となって初めての全国大会である10R全日本が洲原池で開催されました。

今回の大会は岡田氏、桑沢氏、二連覇している高山氏、が不参加のため少々寂しいかぎりであったが、ロングハル10R 2艇にRMベース10R 5艇の計7艇での、強風の下、今までにない接戦でした。私はバントックのR艇「STRAD」のデッキとキールを改造して参加しました。

初日3 - 4mの順風に恵まれて第一レーススタート。

さすがベテランの橋本氏がうまく風をつかみトップフィニッシュ 2位には広島から参加の尾花氏が。レース数が進むにつれて風が上がって行き、私の艇は他艇と接触して、引き上げてハルを見たら、何と3センチ位の亀裂を発見、テープをはって応急処置したけど、カーボンのハルでも大型艇同志の衝突には弱いものである。初日12レースが終わった時点でトップ橋本氏33点 二位池田氏36点 三位宗助39、5点と僅差であった。

二日目は朝から強風注意報が出ている状態。池に着くともう10m位吹いている。

選手のほとんどがCリグをつけて練習しているが、今回 私はBリグ以下は用意していなかった。

レースが始まるとタックするのに時間かかるシランではパウ沈するしレースにならず、もうリタイヤしようかと弱気になってしまった。でもリタイヤはしたくない。結局Bリグでだましまし走らす状態が続いた。そのうち、ふと以前Rでセールをカットして優勝しことを思い出し、急遽セールをカット。しかし切った所からセールが破れる可能性があり、一か八かである。

だがこれが大当たり。運よく風にのれて抜群の走りになり トップ2回 二位2回。おかげで優勝することができました。

諦めず最後まで頑張る気持ちが大切であることをつくづく感じた大会でした。

今回 寒い中 選手をはじめ 2日間で、会場のセットやレスキューをしてくださった中部支部の皆さん「前川さん」「大島さん」「高柳さん」お疲れ様でした。